

## .12.3 第三回 HIS

### 開会の言葉

はい、よろしいでしょうか。おはようございます（CERN12時）。本日は、お日柄も、現在私のいるところは雨が降っているのですが、偶然にも皆さん雨が降っているようで、大変喜ばしいことではありますが、雨というのは古来より、豊作をもたらすとても演技の良い天気です。例えば、昔の人は、稲作をするのにも雨水を使いました。今は、そう、人工的な水を使っており、大変風情がなくなっております。えー、「晴耕雨読」という言葉が、晴れの日には畑を耕し、雨の日には本を読め。この続きとしまして、雪が降ったら雪合戦「雪投（せつなげ）」桜が散ったら一年生「桜一年」（おういちねん）、みなさんも桜が散るころには一年生。桜が散るまでは予備生。みなさんも桜の散るころを楽しみにしながら、雪の日には雪を投げ、ましょう。日本最大の戦い、M-1 グランプリ。特に、今回、活躍された、上沼恵美子さん、大変な話題をかつさらっていききました。特に、会場で、他の参加者を突き飛ばして舞台にたつという勇氣、- 北海道では放送されていたと？「はい」。「いいえ」。今回優勝された、ジャルジャルが優勝してませんけど、えー、まあ、残念ながらジャルジャルのネタは見えていないのですが、まあジャルジャルという、えー、ジャルというのは飛行機の名前で、これはかれらの大空の飛び立つという強い気持ちがあり、とても勇敢な名前です。大変感動的なネタをしていらっしやいました。見ていなくとも、感動できる、神の領域。また、優勝されたユニバース、は優勝されていませんが、えー、ユニバースというのは宇宙という意味ですね、えー、まさに宇宙のような広大な世界観をもったネタを披露していただきました。たしか、見ました。点数でいうと、残念ながら、70点と。なぜ彼らがこの舞台に立てたのか、裏口入学。これは大変な、不正であり、私は、この件について裁判所に提訴しました。その結果、ユニバースのお二人は残念ながら、えー、体調をくずされました。来年、出場はできないと、なってしまいました。これはさすがに、やりすぎたかなと反省しております。見事、優勝された、かまいたち、ではないけども、えー、かまいたちというのは、イタチですね。イタチがコンビを組み、イタチでした。大変めずらしいお笑いコンビ。まあ、日本語は喋れていました。当然イタチなので、マイクに届かず、若干聞き取りづらい場面が残念でした。これを受けまして、M-1 グランプリは人間以外の参加者に優しくないという、弱点が浮き彫りになりました。今後は、イタチのような参加者にも配慮した、バリアフリー設計が求められております。はい、そして、流行語大賞。今年の流行語大賞は、第5位「日産雨読（太陽の出ているときは生産に励み、雨の降っているときは本を読む。屋根がない、しょうがない）」第4位「プリクラ（これは、中高生の間で大流行、プリ：プリン体、クラ：藏重、ビールなどの飲み過ぎで若干不健康。例えば、街でプリクラを見かけると写真を撮る。プリクラは、まあ諸悪の根源はアルコール。ドラマの影響、「霜降り牛」の影響。）」第3位「米津（米津玄師と似ているナオト・インティ・ライミに由来する。名曲：富士山。主に男子小学生に人気。全国の小学校で配布したという、その御蔭でブームに火が付いた。ちなみに、ナオト・インティライミの最新曲は、スタートトゥレイン。これは、ナオト・インティライミも晴耕雨読を実践しているということですね。）」第2位「おかき体育（有名なオカキ体育。これは、まさに言わずもがな。）」第1位「晴耕雨読（晴れた日には畑を耕し、雨の日には、人の心を読む。大変ミステリアスな言葉。これは映画で流行りました。全世界で上映されました。「君の名は。」という映画ですが、岡崎体育が主演を努めました。ヒロインは、ミラ・ジョボビッチ。制作はインドで行われました。踊るという愉快的映画。その中で、晴耕雨読という言葉が多用されておりました。主人公の口癖は、おれは明日、晴耕雨読。おれは晴れても雨が降っても対応できる、素晴らしい言葉です。晴れた日には本読み、違う。雨の日には畑を耕す。雪が降れば雪を溶かし、桜が散れば、卒業シーズン。海が開けば、古代エジプトのモーセの十戒。めでたいイベントが起こります。まず、総興行収入 2000 万元/国× 96 ヶ国、数え方によっては 200 ヶ国。人々の心を癒やした。紛争地域の人々も明日から畑を耕そう。5000 兆ドル。まあ少し前までは、中国が強かった。この計算したときはアメリカが強かった。一説には裏口入学。提訴に関して、秘密裏に動くこととし

ました。その結果、現在私は国連に監禁されております。国連本部地下 30 階に幽閉されております。今後はまず、脱獄。ステップ 1：看守を倒して鍵を奪う。ステップ 2：エレベーターで地上まで。)」というわけで、今回の HIS、意気込み、大変盛り上がっております。これまでに培われた情熱と技術を存分にぶつけあって、歴史に残る会議にすることができれば良いと考えています。では、ここに第 3 回 HIS の開会を宣言します。

#### 閉会の言葉

えー、お疲れ様でした。この四字熟語を送ります。

#### 朝三暮四

これは、朝が 3 つ、夕方 3 つ、夜は 200 個。これは朝は軽く、夕方も軽く、夜は一杯だべる。すなわち、夜型生活。みなさんも健康に気をつけて、暮らしましょう。では、今回の第三回 HIS を閉会します。



図.19: 第 3 回 HIS のポスター

## 12.4 第四回 HIS

都合により、又吉清掃員は欠席した。